

＝ 病院の理念 ＝
人間の尊厳と患者の権利を守り、安全・安心の医療、差別のない医療、納得の医療を患者様や地域の方々とともに目指します。

東葛の健康

№ 468 2023年 8月号
【毎月5日発行】
【定価1部20円】
発行 東京勤労者医療会東葛病院
院長 井上 均
〒270-0153 千葉県流山市中102-1
TEL 04 (7159) 1011(代)
FAX 04 (7158) 9202
http://www.tokatsu-hp.com/services/out/organization/

4人の研修医を迎えました！

東葛の医療 初期研修

図：初期研修カリキュラム ローテート例

1年目												2年目																											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																
導入期研修				総合内科(腎臓)				救急科				小児科				麻酔科				外科				産婦人科				地域医療				総合内科(消化器)				精神科			

当直研修 週1回程度
外来・救急外来研修 週1単位程度

当直研修は9月頃から段階的に行います

今年度東葛病院は四名の初期研修医を迎えました。自慢の四人の紹介とともに、東葛病院がどんな医師臨床研修をしているか、何を大切にしているかをお話したいと思います。

東葛病院副診療部長・研修担当管理医師 近藤理恵

当院の医師臨床研修プログラムについて

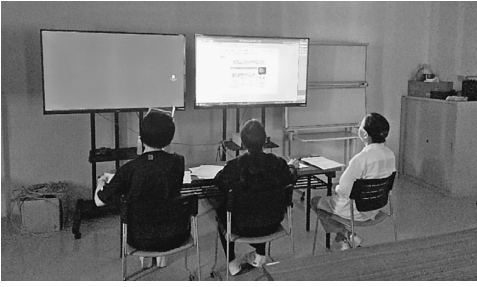
4月の一ヶ月はオリエンテーションです(図)。これは医師として働くときに関係する皆さんの職種の方々の仕事を実際みることで、医療現場での多職種協働を理解し、スムーズに臨床現場で働けるようになると3年以上前から行っていた取り組みです。入院された方は事務員、医



師、看護師、介護福祉士、看護助手、ケースワーカー、検査技師、薬剤師、栄養士、リハビリ専門のセラピストとのお会いになると思っています。しかし、患者さんには見えないところで、皆さんの人の働きで病院は運営されています。例として挙げると院内の清掃、設備管理、リネンや物品などの管理、調理や配膳、ゴミの回収などを担当している方がいます。その他にも院外

の関連する場所として救急隊、訪問看護ステーション、診療所などもあります。本当にたくさんの部署にお世話になり、ほとんどの職種を体験・見学させてもらいます。この期間があるからこそ顔の見える関係となり仕事もスムーズですし、相手を思いやった対話ができるようになります。4人の研修医達も皆さんのことを学び、私達にもその学びを教えてくださいました。

その後、5月から半年間導入期研修として総合内科研修を行います。この研修では、患者さんとの話から始まり、診察、検査から診断にいたるまでの経過を指導医としっかり学びます。一人で診断を考えていくための足掛かりとなる基礎的な問診方法、診察方法、検査結果の読み方などを学ぶ大切な期間です。



週に一回、各人一時間かけて一人の患者さんをプレゼンテーションしていただきます。いつも通りの表情で、時にはそんな状況すら「仕方ないですね。」と笑ってしまったり、頼もしい存在です。でも「困ったら落ち込んだら言ってくださいね。」と

伊藤愛奈先生 指導医にも「伊藤」先生

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

東葛病院の医師臨床研修が大切にしていること

研修の理念に挙げられている通り、「人権を尊重し、無差別・平等の医療を実践すること」をどうした

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「人新世」とは人類が地球に与える影響が大きすぎて地球環境に影響を与えてしまっているということを示す最近の用語である。「人新世」が成立する前の時代には自然が支配的で地球の表面や生態系は天然の力によって形成されてきた。しかし、化石燃料を大量に使用するように人間が地球に与える影響が圧倒的に強くなり実際の地層を造りつつあるというニュースを見て驚いた▼プラスチックカーボンをほじめるマイクロプラスティック・放射性物質などが「吐き出し」たもの

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」

「一年目の研修医の紹介」

市川愛実先生 市川先生は指導医からみると、本当にガッツのある方です。なかなか治らない病気にイライラしている患者さんに辛辣なことを言われて、指導医は「落ち込んでしまったので、心配してしまいました。」



左から関根医師、市川医師、伊藤医師、芳賀医師

聴診器



「人新世」とは人類が地球に与える影響が大きすぎて地球環境に影響を与えてしまっているということを示す最近の用語である。「人新世」が成立する前の時代には自然が支配的で地球の表面や生態系は天然の力によって形成されてきた。しかし、化石燃料を大量に使用するように人間が地球に与える影響が圧倒的に強くなり実際の地層を造りつつあるというニュースを見て驚いた▼プラスチックカーボンをほじめるマイクロプラスティック・放射性物質などが「吐き出し」たもの